

真光寺川通信

8月号--通算第177号--

2018年8月12日

暑さを吹き飛ばす川遊び！ 真光寺川まつり 2018開催

●7月21日（土）、猛暑が続く中、下堰親水広場で真光寺川まつりが行われました。

10時、山本代表のスタートの挨拶ののち、川では魚取り、笹舟レース、水鉄砲遊び、川岸では小さい子供たちのプール遊び、階段上の広場では真光寺川に住む魚のミニ水族館やこの川の魚や鳥や植物の写真展が行われました。

●今年も一番人気は魚取り。用意したアミを使って親子で夢中になって楽しんでいました。小さいエビや小魚がとれていました。また子供4～5人

かかりで50cmぐらいの大きなコイをすくい上げました。川岸のプールに入れて、ちょっと背中にふれながら「すごい！大きい！」と歓声を上げていました。

●ミニ水族館ではオイカワや沢山のコイの子などが泳いでいました。またこの日のために釣り上げたナマズが死んでしまったので会員が燻製に仕立てて展示しました。不思議そうに眺めていました。

●11時から少し上流側の藤棚の下にある通称五條池で初めてザリガニ釣りを行いました。用意した27



楽しい川遊び



子どもが捕えた大きなコイ



入れ食いのザリガニ釣り

本の簡易なサオとスルメで釣りを楽しみました。入れ食い状態で、1つのエサにザリガニが3匹も食いついてあがってきた子もいてワイワイ言いながら楽しんでいました。持ち帰りたい人は飼育方法を書いた資料と一緒にもらっていききました。

●まつりは午後1時まで続きました。気温は35度まで上がりましたが、熱中症を防ぐため、1時間ごとに川からあげて水分補給と休憩の時間を取りながら遊んでもらいました。幸い熱中症になる子どもでず、川遊びを楽しんでくれました。

●今年7月の集中豪雨で西日本を中心に大きな被害が出ました。近隣の団体と共に義援金募金箱を会場に置きました。多くの市民からご寄付を頂きました。有難うございます。被災者へお届けするため日本赤十字社へ送金いたしました。

●今年は15回目の川まつりになります。猛暑の中でしたが150名位の市民と子どもたちが参加していただきました。これからも清掃活動を通じて、子供たちが川にふれあって思い出に残るきれいな川になるよう取り組んでいきます。

市民の皆様のご理解と支援をお願い致します。

(文：黒田 健夫)

子供が遊べるふるさとの川へ、自然豊かな川の散歩道に、きれいな川にしましょう！

真光寺川近辺 夏のスケッチ、昨日今日

今年もアオバツクがホゥ！ホゥ！と甲高い声で鳴き、トウキョウトトッキョキョカキョクキョクチヨウと盛んに鳴くホトトギスが来た。いつもの初夏でホッとすする。小生、昭和58年夏に広袴に越して来た。それから数年はカッコウの声が聞こえた。朝はチョットコイ、チョットコイと鳴くコジュケイの声で目覚めた。また春先はキジがケーン、ケーンと鳴いていた。ここ数年は残念ながら、これらの声も聞けず姿も見ない。近年ツバメ、スズメが少なくなりカワラヒワも見なくなった。逆に毎日のようにガビチョウの声が聞こえる。

通勤の帰り、真光寺川近辺にはチョンギース、チョンギースとキリギリスが繁く啼いているのにはビックリした。今でも7月頃には啼いているが大分少なくなった。川の脇の田んぼにはニホンアマガエル、シュレーゲルアオガエル、トウキョウダルマガエルの合唱が聞こえた。今でも僅かながら神明橋下の田や広袴調整池でなっている。

また川にはコサギ、アヒルがおり驚いた。それにホタルを見た。今の能ヶ谷橋の近くに小さな流れがありゲンジボタルがいた。また神明橋のすぐ下流の田には8月にヘイケボタルを見た。

今の調整池近くの田んぼはトンボの宝庫と聞いたことがある。今でもオハグロトンボ、イトトンボ、カワトンボ、ムギワラトンボ、オニヤンマ、ギンヤンマ、アキアカネが飛び。

開発により生物の環境は大幅に変わったが、まだ緑や川の自然に恵まれ



しただ橋の手すりにとまるオニヤンマ

2017.07.12 07:12

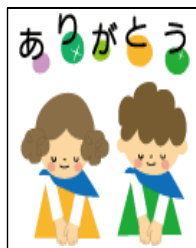
(文：山本 隆治)



ご寄付へのお礼

6月～7月は真光寺3丁目の仲村様能ヶ谷4丁目の菅原様からのご寄付にめだかポスト・見つめクラブ・一木会からのご寄付を合算し4,520円でした。

当会の活動に対しお寄せいただいたご厚志に深く感謝いたします。



9月・10月の清掃(クリーン作戦)の予定

☆9月9日(日)、10月14日(日)

☆集合:9:30 下堰親水場

(能ヶ谷4丁目、魅力屋ラーメン店裏)

☆持物:軍手。その他ごみ袋、火ばさみや、長靴など一部用意があります。

☆解散予定 11:00

どなたでも参加できます。

ご一緒に川をきれいにしませんか。

6月・7月の清掃報告

6月10日は雨のため清掃が中止となりました。

7月8日は18名が参加し18袋のゴミを拾いました。先月の清掃が中止になったことや21日に川まつりが催されることもあり、入念に清掃をおこないました。

この日は新顔の親と子夫婦と小学生の孫の3代の家族や会員の友人などの参加があり、参加者の輪が広がりのうれしい日でした。

また川の広場ではこの川の魚のミニ水族館を展示しました。通行人が立ち止まって興味深く見てきました。

☆真光寺川を清流にする会 代表:山本隆治

事務局:黒田 TEL/FAX:708-4269

(ご意見・問合せは黒田までお寄せください)

☆真光寺川を清流にする会のHP

<http://www.shinkojigawa.com/>

e-mail: kawasemi@shinkojigawa.com